

新着図書

BOOKS

あんない

最近入った本の一部をご紹介します



<一般書 文学>

- 青瓜不動 (宮部 みゆき)
- ウェルテルタウンでやすらかに (西尾 維新)
- 可燃物 (米澤 穂信)
- 紙鑑定士の事件ファイル 3 (歌田 年)
- サクラサク、サクラチル (辻堂 ゆめ)
- 天災ものがたり (門井 慶喜)
- プレデター (あさの あつこ)
- 八月の御所グラウンド (万城目 学)
- 百年の子 (古内 一絵)
- チンギス紀 17 (北方 謙三)
- 私たちの世代は (瀬尾 まいこ)
- ひとつこひとり (東 直子)
- かたばみ (木内 昇)
- 救い難き人 (赤松 利市)
- 霜月記 (砂原 浩太郎)

<一般書・その他>

- 逃げたっていいじゃない (香山 リカ)
- おもしろジャポニカ切手図鑑 (和田 進)
- 「テンパリさん」の仕事術 (鈴木 真理子)
- 女子が一生食べていける仕事選び (上田 晶美)
- がんの壁 (佐藤 典宏)
- 妊娠・出産がぜんぶわかる本 (重見 大介)
- 200着の服を8割減らしたらおしゃれがずっと楽しくなった (ponpoco)
- 図解でまるごと大解剖！ コンビニのしくみ (小野寺 崇)
- 僕らのアウトドア図鑑 (高橋 キヨシロ)
- リアル鉛筆画レッスン (梶原 誠)
- なぜ、おかしな名前はパピペボが多いのか？ (川原 繁人)
- 老いては「好き」にしたがえ！ (片岡 鶴太郎)

<児童書>

- 海にしずんだクジラ (メリッサ・スチュワート)
- 夏 (あべ 弘士)
- うまれたよ！ オケラ (安田 守)
- トットちゃんの15つぶのだいず (黒柳 徹子)
- ホットドッグ (ダグ・サラティ)
- オマヌケかぞくのたのしいいちにち (ハリー・アラード)
- はりねずみのルーチカ (かんの ゆうこ)
- 恐竜タッグ最強王図鑑 (実吉 達郎/監修)
- マイクラフトなぞなぞ222連発！ (神楽 つな/イラスト)
- りょうこうのおばけずかん (斉藤 洋)
- 猫丸神社のひみつ (西村 友里)

本の所在については、図書館にお問い合わせください。

問合せ 芦原図書館 ☎ 78-7246
金津図書館 ☎ 73-1011

まなびの広の場

“生涯学習” についての話題をお知らせします！



▲申し込みはこちら



手づくり石けん教室

透明で可愛い石けん作りを体験してみませんか。

- とき 10月10日(火) 10時～11時30分
- ところ 中央公民館 1階多目的ホール
- 定員 15人
- 材料費 1000円(2個目800円)
- 持ち物 手拭き用タオル
- 申込み (期限) 10月3日(火) 中央公民館 ☎ 73-2000

「福井絵本くらぶ」おはなし会

福井絵本くらぶの皆さんによる紙芝居、絵本の読み聞かせ、手遊びなど、子どもと一緒に大人も楽しめるおはなし会です。事前のお申し込みは不要です。

- とき 10月7日(土) 10時～10時30分
- ところ 芦原図書館 会議室
- 対象 幼児、小学生低学年
- 講師 福井絵本くらぶ
- 参加費 無料
- 申込み 芦原図書館 ☎ 78-7246



ウインド子ども教室

日本風力エネルギー株式会社地域の環境教育の取り組みの一環として、小型風車模型作成やクイズ形式で、地球温暖化や再生可能エネルギーについて学びます。

- とき 10月7日(土) 10時30分～12時
- ところ 中央公民館 1階多目的ホール
- 対象 小学生 (小学校3年生以下は保護者同伴)
- 参加費 無料
- 定員 20人
- 申込み 中央公民館 ☎ 73-2000



▲申し込みはこちら

ママパパ教室

助産師さんの話を聞いて、一緒に赤ちゃんを迎える準備をしましょう。ママだけ、パパだけ、祖父母の参加も大歓迎です。

- とき 11月5日(日) 10時～12時
- ところ 保健センター
- 内容 赤ちゃんのお世話のポイントや入浴方法、妊娠中からのおっぱいケア、育児用品のリースコーナーの設置など
- 定員 10組(先着順)
- 申込み (受付開始) 10月5日(木) 子育て世代包括支援センター ☎ 73-8010
- 問合せ こあらっこ



子育て支援センターだより

10月の行事予定

6日(金)	絵本の講座 内容：年齢に合わせた絵本の選び方やおすすめの絵本について 講師：図書館司書	10:30～11:00
7日(土)	土曜開放デー ※この日はこあらっこ講座のため、わいわいるーむは使用できません。	9:00～12:00
13日(金)	みんなでおでかけ 内容：子どもの遊び舎「あそぼっさ」(旧吉崎小学校)にみんなで遊びに行きます 参加費：お子さま1人100円(大人無料) ※現地集合、現地解散	9:30～12:00
17日(火)	保育カウンセラー巡回相談 内容：子どもの行動や言語・遊びに関する相談 講師：保育カウンセラー	10:00～12:00
18日(水)	離乳食相談会	13:30～14:30
19日(木)	歌と演奏のコンサート 内容：子育てマイスターによる楽しいコンサート 講師：子育てマイスター	10:30～11:30
25日(水)	誕生会 対象：市内在住の人	10:30～11:00

都合により、行事が中止になることがありますので、ご了承ください。

各子ども園の開放デーについては、子育て支援センターのホームページをご覧ください。



▲ホームページはこちら

◆申込み・問合せ 子育て支援センター ☎ 77-1163

栄養ひとくちメモ



学校給食における食物アレルギー対応について

食物アレルギーの原因となる食物(以下「アレルゲン」という)や症状は、一人一人異なります。誤った対応により、生命に関わる症状を引き起こす場合があるため、注意が必要です。そのため、教育委員会では、対象の児童生徒一人一人に「食物アレルギー個別取組プラン」を作成して、保護者や学校、給食センターで情報を共有し、全ての児童生徒が給食時間を安全に、かつ、楽しんで過ごせるよう取り組んでいます。なお、学校給食では安全性確保のため、アレルゲンの完全除去を原則としており、医師の診断のもと、除去食または代替食を提供しています。

- 除去食・・・調理の段階でアレルゲンを除去して提供するもの。
- 代替食・・・アレルゲンを除去する事が困難な場合や除去によってエネルギーなどが不足する場合に、アレルゲンを含まない食品と替えて提供するもの。

【食物アレルギー対応食 提供までの流れ】

- 1 食物アレルギー対応の献立や作業内容を、毎日、調理に関わる全員で確認します。
- 2 アレルゲンの混入を防ぐため、食物アレルギー担当の調理員を配置し、専用の調理室にて調理を行います。
- 3 対応食は、保温や保冷ができる一人一人専用の容器に納めます。
- 4 調理後の確認を複数の調理員で行ってから学校へ配送します。

学校給食における食物アレルギー対応の質問や相談は、学校給食センターへ気軽にお問い合わせください。

こあらっこだより

「子どもの健康情報」をお伝えします

9月9日は救急の日

夜間・休日に子どもが急病になったときの対処法を確認しておきましょう。

【子どもの症状】

- ① 内科的症状(発熱、せき、けいれん、下痢、嘔吐など)のときは、こども急患センターをご利用ください。受診に迷う場合は、子ども救急医療電話相談にご相談ください。

名称	電話	日時
こども急患センター (福井市城東4-14-30)	26-8800	月～土 : 19時～23時 日、祝日 : 9時～23時
子ども救急医療 電話相談	# 8000	月～土 : 19時～翌朝9時 日、祝日 : 9時～翌朝9時

- ② 外的症状(頭部打撲、やけど、誤飲、骨折など)のときは、地域の救急病院を受診してください。
- ③ 次のようなときは、119番に電話しましょう。意識がはっきりしない、けいれんが5分以上続く、呼吸困難になっている、出血が激しく止まらない、激痛(頭痛、腹痛、胸痛など)がある。

子育て講座「こどもの急病時の対処法」

子どもの急病時あわてず対処できるように、症状別(急な発熱、腹痛、けいれん、下痢、嘔吐など)の対処法や受診の目安などについて、分かりやすく説明します。

とき 10月7日(土) 10時～11時

ところ 子育て支援センター

講師 福井大学医学部附属病院小児科医

申込み こあらっこ ☎ 73-8010

◆問合せ ～妊娠期から子育て期の総合相談窓口～
子育て世代包括支援センター こあらっこ ☎ 73-8010 (保健センター内)

問合せ 学校給食センター ☎ 73-1400



▲アレルゲン除去の様子



▲調理後の確認の様子